

第1回子育てパパ力検定

実施報告書



2008年6月
NPO法人ファザーリング・ジャパン

第1回子育てパパ力検定概要

◆主催:NPO法人ファザーリング・ジャパン

◆試験日時:2008年3月16日(日)

◆会場(全国7都市)

東京・大阪

新潟・長岡・名古屋・広島・倉敷(地方会場)

◆試験実施時間

13:10~14:10(60分) ※14:10~14:20 自由記述

◆検定料:

3,900円(税込) ペア割 7,000円(税込)

◆のべ申込者数:

1,041名 (男性・939名 女性・102名)

◆会場別構成

東京・65% 大阪・15% 新潟・6% 東海・3%

広島・3% 倉敷・2% 長岡・2%

3月17日団体受験・5%

【年代・性別毎受験者内訳】 ※最年少・19歳 最年長・75歳

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	不明	総計	構成比
男	1	108	586	223	18	0	2	1	939	90%
女	0	24	51	23	3	1	0	0	102	10%
男女計	1	132	637	246	21	1	2	1	1,041	100%
構成比	0.1%	12.7%	61.2%	23.6%	2.0%	0.1%	0.2%	0.1%	100.0%	100%

★マークシート試験 得点結果

平均点34点(50点満点)

最高点:44点

最低点:10点

★認定シェア

スーパーパパ(41~50点) 5.5%

ナイスパパ(26~40点) 88.6%

チャレンジパパ(11~25点) 4.8%

ドキドキパパ(0~10点) 0.01%



パパ検定認定証



●K.Tさん(29歳、子ども1歳3か月)

8割くらいはできたかな？事前には奥さんと問題を出し合い、育児についていろいろ話をするいい機会になりました。子どもの笑顔を見られるだけでうれしいので会社から早く帰るようになりました。もうすぐ妻が仕事に復帰するので、育児の分担が増えますが、二人で一緒に楽しくやりたいですね。

●T.Sさん(35歳、子ども7か月)

事前にテキストで妻と問題を出し合って勉強してきたので試験はまずまず出来ました。受験会場に来てこれだけ子育てに関心のある父親がいると分かって驚きました。うちには休日は私が育児を担当し、ママには半日買い物など外で気分転換してもらってます。いつも子どもと向き合ってるママは本当に大変だと思います。

●Y.Mさん(30歳、子ども10か月)

結構がんばって勉強したのですが、数値関係の問題が難しかったですね。私が子育てで大事にしているのは、たっぷり愛情を持って抱きしめ笑顔で話しかけること。やっぱり愛情が一番だと思います。

●T.Aさん(33歳、子ども4歳)

息子が1歳半になるまで単身赴任で時々しか会えなかったことが残念で…。次の子どもは最初からじっくり育児をしたいと準備のつもりで受験しました。

●H.Kさん(37歳、子ども6か月)

思ったより難しかったですね。正直、以前は育児に関心がなかったけど、産まれた後は可愛くて…。毎日違う顔になる娘を見るのが楽しみで、生活は娘を優先しています。夜の飲み会に行っても「ちゃんとお風呂に入れてるかな」と落ち着かないので、ほとんど行かなくなりましたね。

●N.Mさん(33歳、子ども1歳6か月)

試験はまた挑戦したいですね。私が育児で心掛けているのは、そのときの気分や情報に踊らされず、何が正しいかを考えること。子どもはいつも明るく全力なので、自分も全力で応えていきたいと思っています。